

レジメン名

rituximab

出典 リツキシマブBS点滴静注「ファイザー」添付文書
2021年11月改訂

実施部署区分

入院
 外来
 処置

対象疾患

CD20陽性B細胞性NHL

進行・再発
補助療法(術前・術後)
初発

投与減量の基準

その他			

投与中止の基準

その他			

1クール期間 7日

総クール数 8クール

(次のクールまでの標準期間)

薬剤名・略号	1日投与量	投与方法	投与速度 (時間)	投与日(d1, d8等)
リツキシマブ	375mg/m ²	輸液 1-4mg/mLに 希釈	初回は 50mg/hr から漸増 ^{※1}	d1
※1 初回リツキシマブの投与速度は50mg/hrで開始し、問題なければ30分毎に50mg/hrずつ上げて、400mg/hrまで上げることができる。 2回目以降、速度を選択することができる。 ①初回投与時に副作用が軽微であった場合、2回目以降は100mg/hrで開始し、30分毎に100mg/hrずつ上げて、400mg/hrまで上げることができる。 ②臨床的に重篤な心疾患がなく、初回投与時に副作用が軽微であり、かつ投与前の末梢血リンパ球数が5,000/mm ³ 未満である場合、90分間で投与(最初の30分で投与量の20%を投与し、その後60分で投与量の80%を投与)することができる。				

1日投与順 (経時的にプレ Medikation・ポスト Medikation、 溶解液まで含む)
day1 ①ヒドロコルチゾン00mg + ポララミン5mg + 生食50mL (15-30min)
②リツキシマブ375mg/m ² + 生食適量 (50mg/hrから漸増 ^{※1})
③生食50mL (フラッシュ用)